



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年8月10日

東

上場会社名 アーキテツ・スタジオ・ジャパン株式会社 上場取引所
 コード番号 6085 URL <http://www.asj-net.com/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 丸山 雄平
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員 管理本部長（氏名） 山口 裕司 (TEL) 06-6363-5701
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	264	△2.7	△42	—	△47	—	△47	—
30年3月期第1四半期	271	△15.8	△91	—	△72	—	△73	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△29.69	—
30年3月期第1四半期	△45.79	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,015	779	76.8
30年3月期	1,164	827	71.1

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 779百万円 30年3月期 827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年3月期	—				
31年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300	1.0	30	—	30	—	28	—	17.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年3月期1Q	1,614,750株	30年3月期	1,614,750株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

31年3月期1Q	3,582株	30年3月期	104株
----------	--------	--------	------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

31年3月期1Q	1,614,585株	30年3月期1Q	1,595,958株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、通商問題の動向等により先行きに不透明感が残るものの、個人消費や設備投資が持ち直し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

住宅業界におきましては、住宅ローンの低金利水準は継続しているものの、新設住宅着工戸数における持家においては、前年同月比5ヶ月連続の減少となり弱含みの状況のもと推移いたしました。

当社はこのような状況の中、建築家情報空間「ASJ CELL」における著名建築家作品展示会及びセミナー来場者や提携先等の紹介によって獲得した富裕層を中心としたアカデミー会員へ直接的な働きかけにより顧客満足度を高め、登録建築家とパートナー建設会社の受注促進に寄与し、工事請負契約ロイヤリティの増収を図ってまいりました。

また、ホームページにおける顧客サービスサイトの機能を引き続き拡充し、有益な建築デザインコンテンツを配信しサイトの価値向上を図ることでウェブユーザーへの需要喚起と新規アカデミー会員の獲得を推進いたしました。さらに、ウェブ経由で獲得した会員に対しプランニングコース（Web PC）により、ウェブ会員の行動様式に適したサービスを行っております。

以上の結果、当第1四半期累計期間において、工事請負契約ロイヤリティ売上は前年同四半期比6.0%増加となりましたが、売上全体としては新規加盟契約の伸び悩みと既存スタジオの退会・休眠にも歯止めがかからず、依然として加盟スタジオによる会員獲得から工事請負契約の受注に至る従来型サプライチェーンの成長鈍化傾向を補うまでには至らず、売上高は264,163千円（前年同四半期比2.7%減）となりました。

損益面については、営業損失は42,214千円（前年同四半期営業損失91,585千円）、経常損失は47,568千円（前年同四半期経常損失72,712千円）、四半期純損失は47,934千円（前年同四半期純損失73,078千円）となりました。

なお、当社はASJ建築家ネットワーク事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は1,015,572千円となり、前事業年度末と比べて148,598千円減少いたしました。

流動資産は前事業年度末に比べ、150,787千円減少し、845,460千円となりました。これは主として売掛金の減少79,941千円、未収入金の減少44,766千円、現金及び預金の減少15,616千円等によるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ、2,189千円増加し、170,112千円となりました。これは主にソフトウェア開発に伴うソフトウェア仮勘定の増加8,208千円等によるものであります。

当第1四半期会計期間末における負債合計は235,676千円となり、前事業年度末と比べて100,620千円減少いたしました。これは主に未払金の減少72,241千円、その他負債の減少25,486千円等によるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産は779,895千円となり、前事業年度末と比べて47,977千円減少いたしました。これは主に四半期純損失47,934千円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	553,072	537,455
売掛金	240,869	160,927
商品	3,432	4,178
未収入金	147,824	103,058
その他	73,218	56,316
貸倒引当金	△22,169	△16,476
流動資産合計	996,247	845,460
固定資産		
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	8,208
無形固定資産合計	—	8,208
投資その他の資産		
差入保証金	109,467	108,165
その他	75,950	71,231
貸倒引当金	△17,494	△17,494
投資その他の資産合計	167,923	161,903
固定資産合計	167,923	170,112
資産合計	1,164,170	1,015,572
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,097	21,680
未払金	197,285	125,043
未払法人税等	6,136	2,231
賞与引当金	3,643	5,553
工事完成保証損失引当金	6,462	5,981
その他	100,673	75,186
流動負債合計	336,297	235,676
負債合計	336,297	235,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	427,755	427,755
資本剰余金	426,685	426,685
利益剰余金	△26,415	△74,349
自己株式	△151	△194
株主資本合計	827,873	779,895
純資産合計	827,873	779,895
負債純資産合計	1,164,170	1,015,572

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	271,464	264,163
売上原価	51,013	48,217
売上総利益	220,451	215,945
販売費及び一般管理費	312,036	258,160
営業損失(△)	△91,585	△42,214
営業外収益		
受取利息	73	62
保険返戻金	18,789	—
その他	10	—
営業外収益合計	18,873	62
営業外費用		
前払費用一時償却額	—	5,416
営業外費用合計	—	5,416
経常損失(△)	△72,712	△47,568
税引前四半期純損失(△)	△72,712	△47,568
法人税、住民税及び事業税	366	366
法人税等合計	366	366
四半期純損失(△)	△73,078	△47,934

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。